



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年8月4日

上場会社名 デリカフーズ株式会社

(コード番号：3392 東証第2部)

(URL <http://www.delica.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

館本 勲武

責任者役職・氏名 取締役経営企画部長

澤田 清春

(TEL：(03)3858-1037)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容) ・研究開発費の計上区分の変更
 従来、研究開発費の一部について、人件費等を売上原価に計上しておりましたが、当連結会計年度より販売費及び一般管理費に計上することといたしました。
 連結財務諸表提出会社は、その経営方針において研究開発活動を今後一層重視することとなり、その管理体制の見直しを行い、当該研究開発活動に相当する金額を把握する体制が整ったことから、経営成績を適正に把握するため、会計処理の変更を行ったものであります。
 これにより、従来の方法に比べ、売上総利益が11百万円増加しております。営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益、四半期純利益に与える影響はありません。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	4,784	3.0	154	3.3	149	6.5	93	26.7
18年3月期第1四半期	4,645	—	149	—	140	—	73	—
(参考) 18年3月期	19,462		653		593		363	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	5,982	64	5,835	62
18年3月期第1四半期	6,189	34	—	—
(参考) 18年3月期	27,732	31	26,880	33

- (注) 1 当社は、平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(連結)を開示しているため、平成18年3月期第1四半期につきましては比較すべき対前年同四半期増減率はありません。
- 2 当社は、平成17年12月5日付で公募増資(ブックビルディング方式)を行い、発行済株式総数が3,700株増加しております。
- 3 当社株式は、平成17年12月6日から東京証券取引所市場第二部に上場しておりますので、それ以前の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期は売上高4,784百万円(前年同期比3.0%増)、営業利益154百万円(同3.3%増)、経常利益149百万円(同6.5%増)、四半期純利益93百万円(同26.7%増)という結果となりました。

当期間の内容につきましてご説明申し上げます。外食産業全体では3月から4ヶ月連続の増収でありましたが、当社グループの主な販売先でありますファミリーレストランでは天候不順や低温の影響等により減収でありました。そのような状況のもと、当社グループにおきましては、上場による知名度アップによる新規取引の開始や取引高の増大により売上を伸ばすことができました。

一方、青果物業界では、昨年度からの寒波の影響によりキャベツの収穫量が減少し、また果菜類（なす等）の仕入価格が高騰するという状況でありました。また、5月29日には農林水産省が農薬のポジティブリスト制を施行し、青果物業界では一時的に各野菜分析等の経費がかさみました。それに対して当社グループでは、長年生産者と一体になって野菜の肥培管理に取り組んできましたことが、この法律には有効に働き、施行された当初においても大きな混乱もなく乗り越えることができました。また、昨年に引き続き、ジャスト・イン・タイム方式の工場生産の取り組みが利益率の上昇に貢献いたしました。

研究開発におきましては野菜の非破壊分析装置の開発を中心に進めており、特にトマトおよびキャベツの抗酸化力測定に目処をつけております。野菜の機能や、調理についての研究を名古屋大学、東京農工大学、大阪市立大学、朝日大学、相山大学等と共同研究を行っております。その中において、平成18年4月19日に発表いたしました野菜の免疫力の測定の基礎研究として、三重大学との産学共同によるゼブラフィッシュを使用した研究を開始しております。この研究は経済産業省の新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の研究として認められました。この結果、第1四半期の研究開発費は26百万円（前年同期4百万円）となりました。これら研究開発の結果を積み重ねていくことで、野菜の中身評価によるブランド化販売戦略にむけて進めていく所存でございます。

<部門別の業績説明>

- ・カット野菜部門につきましては、関西のファミリーレストランとの昨年度からの取引開始が売上高に大きく貢献しました。この結果、売上高は1,394百万円（前年同期比15.8%増）となりました。
- ・ホール野菜部門につきましては、4月の寒波および5月6月の週末の天候不順の外出産業のお客様の減少も影響しましたが、営業努力により売上高は2,592百万円（前年同期比0.8%増）となりました。
- ・その他野菜部門につきましては、日配品の売上高は伸びましたが、大阪デリカフーズ(株)以外の委託販売の売上高が伸びず、全体として売上高は797百万円（前年同期比8.3%減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満切り捨て）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	6,959	3,202	46.0	205,254 49
18年3月期第1四半期	6,080	1,757	28.9	147,605 89
(参考) 18年3月期	7,343	3,158	43.0	202,442 01

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	34	18	△148	1,716
18年3月期第1四半期	77	△20	△133	756
(参考) 18年3月期	579	△40	439	1,812

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

①財政状態の変動状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.2%減少し、4,166百万円となりました。これは、主として売上高の季節変動により、売掛金が254百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、2,792百万円となりました。これは、主として有形固定資産の新規取得を減価償却費が上回ったことにより、有形固定資産が4百万円減少したことと、投資有価証券の売却などにより、投資その他の資産が3百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて5.2%減少し、6,959百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて11.3%減少し、2,528百万円となりました。これは、主として売上高の季節変動により、支払手形及び買掛金が178百万円減少したことと、法人税等の納税等によりその他の流動負債が97百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.8%減少し、1,228百万円となりました。これは、主として約定返済により長期借入金が98百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて10.2%減少し、3,756百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、3,202百万円となりました。これは、主として利益剰余金が50百万円増加したことなどによります。

また、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて3.0ポイント上昇し、46.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は1,716百万円となり、前連結会計年度末に比べ96百万円減少しました。当四半期のキャッシュ・フローの内容はおおむね次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少額254百万円、税金等調整前四半期純利益157百万円が主要な収入であります。また、仕入債務の減少額178百万円、法人税等の支払額163百万円が主要な支出であります。以上の結果、34百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻しによる収入65百万円が主要な収入であります。また、有形固定資産の取得による支出22百万円、定期預金の預入による支出19百万円が主要な支出であります。以上の結果、18百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入60百万円、短期借入金の純増加額20百万円が主要な収入であります。また、長期借入金の返済による支出201百万円、配当金の支払額28百万円が主要な支出であります。以上の結果、148百万円の支出となりました。

○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書、(要約) 四半期連結株主資本等変動計算書、(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、生産、受注及び販売の状況

以上

[参考]

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	9,800	270	156
通期	19,800	600	348

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 22,301円57銭

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	2,286,151		1,362,220		923,931	67.8	2,427,400	
2. 売掛金	1,741,216		1,762,011		△20,795	△1.2	1,995,334	
3. たな卸資産	69,743		54,976		14,767	26.9	65,753	
4. その他	94,813		82,709		12,104	14.6	80,342	
貸倒引当金	△24,966		△27,012		2,045	△7.6	△28,688	
流動資産合計	4,166,958	59.9	3,234,904	53.2	932,054	28.8	4,540,142	61.8
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	1,010,995		1,050,237		△39,242	△3.7	1,022,806	
(2) 土地	1,174,665		1,174,665		—	—	1,174,665	
(3) その他	185,672		179,623		6,048	3.4	178,552	
有形固定資産合計	2,371,333		2,404,526		△33,193	△1.4	2,376,024	
2. 無形固定資産	35,176		37,876		△2,699	△7.1	37,338	
3. 投資その他の資産								
(1) その他	424,030		412,489		11,541	2.8	427,591	
貸倒引当金	△37,764		△9,420		△28,343	300.9	△37,449	
投資その他の資産合計	386,266		403,068		△16,802	△4.2	390,141	
固定資産合計	2,792,776	40.1	2,845,471	46.8	△52,695	△1.9	2,803,504	38.2
資産合計	6,959,735	100.0	6,080,376	100.0	879,359	14.5	7,343,646	100.0

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	1,028,968		996,110		32,858	3.3	1,207,163	
2. 短期借入金	484,500		512,080		△27,580	△5.4	463,800	
3. 一年以内返済予定の 長期借入金	392,528		554,850		△162,322	△29.3	435,484	
4. 未払金	407,298		395,674		11,623	2.9	431,974	
5. その他	215,298		168,486		46,811	27.8	313,285	
流動負債合計	2,528,593	36.3	2,627,201	43.2	△98,608	3.8	2,851,707	38.8
II 固定負債								
1. 長期借入金	1,124,872		1,556,368		△431,496	△27.7	1,223,129	
2. その他	103,421		139,617		△36,195	△25.9	109,848	
固定負債合計	1,228,293	17.7	1,695,985	27.9	△467,691	△27.6	1,332,977	18.2
負債合計	3,756,887	54.0	4,323,187	71.1	△566,299	△13.1	4,184,685	57.0
(少数株主持分)								
少数株主持分	—	—	—	—	—	—	—	—
(資本の部)								
I 資本金	—	—	303,730	5.0	—	—	759,755	10.3
II 資本剰余金	—	—	937,859	15.4	—	—	1,591,242	21.6
III 利益剰余金	—	—	507,671	8.4	—	—	797,021	10.9
IV その他有価証券評価 差額金	—	—	8,044	0.1	—	—	11,188	0.2
V 自己株式	—	—	△117	△0.0	—	—	△246	△0.0
資本合計	—	—	1,757,189	28.9	—	—	3,158,961	43.0
負債・少数株主持分 及び資本合計	—	—	6,080,376	100.0	—	—	7,343,646	100.0
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	759,755	10.9	—	—	—	—	—	—
2. 資本剰余金	1,591,242	22.9	—	—	—	—	—	—
3. 利益剰余金	847,565	12.2	—	—	—	—	—	—
4. 自己株式	△246	△0.0	—	—	—	—	—	—
株主資本合計	3,198,317	46.0	—	—	—	—	—	—
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金	4,531		—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	4,531	0.0	—	—	—	—	—	—
純資産合計	3,202,848	46.0	—	—	—	—	—	—
負債、純資産合計	6,959,735	100.0	—	—	—	—	—	—

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 平成18年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	4,784,061	100.0	4,645,982	100.0	138,079	3.0	19,462,363	100.0
II 売上原価	3,596,607	75.2	3,509,521	75.5	87,086	2.5	14,744,641	75.8
売上総利益	1,187,453	24.8	1,136,460	24.5	50,992	4.5	4,717,722	24.2
III 販売費及び一般管理費	1,032,631	21.6	986,635	21.3	45,995	4.7	4,063,919	20.8
営業利益	154,822	3.2	149,825	3.2	4,996	3.3	653,802	3.4
IV 営業外収益								
1. 受取配当金	674		620		53	8.6	1,255	
2. 匿名組合投資利益	2,244		—		2,244	—	7,946	
3. 自動販売機収入	392		435		△43	△9.9	1,748	
4. その他	646		1,675		△1,029	△61.4	6,016	
営業外収益合計	3,956	0.1	2,731	0.1	1,224	44.8	16,967	0.0
V 営業外費用								
1. 支払利息	9,081		12,019		△2,937	△24.4	43,014	
2. 上場関連費用	—		—		—	—	15,107	
3. その他	87		112		△25	△22.8	19,616	
営業外費用合計	9,168	0.2	12,132	0.3	△2,963	△24.4	77,738	0.4
経常利益	149,610	3.1	140,424	3.0	9,185	6.5	593,031	3.0
VI 特別利益								
1. 投資有価証券売却益	3,821		—		3,821	—	23,399	
2. 保険解約返戻金	1,397		5,373		△3,975	△74.0	32,559	
3. 貸倒引当金戻入益	3,402		817		2,585	316.2	—	
4. その他	—		—		—	—	9	
特別利益合計	8,622	0.2	6,191	0.1	2,431	39.3	55,968	0.3
VII 特別損失								
1. 固定資産除却損	654		4,384		△3,730	△85.1	16,460	
2. 工場閉鎖費用	—		15,126		△15,126	—	22,927	
3. 減損損失	—		6,608		△6,608	—	6,608	
特別損失合計	654	0.0	26,119	0.5	△25,465	△97.5	45,996	0.2
税金等調整前 四半期(当期)純利益	157,578	3.3	120,496	2.6	37,081	30.8	603,003	3.1
税金費用	64,223	1.3	46,814	1.0	17,408	37.2	239,971	1.2
四半期(当期)純利益	93,354	2.0	73,681	1.6	19,673	26.7	363,031	1.9

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	759,755	1,591,242	797,021	△246	3,147,773
当四半期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△39,010	—	△39,010
役員賞与	—	—	△3,800	—	△3,800
四半期純利益	—	—	93,354	—	93,354
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	50,544	—	50,544
平成18年6月30日残高(千円)	759,755	1,591,242	847,565	△246	3,198,317

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	
平成18年3月31日残高(千円)	11,188	3,158,961
当四半期中の変動額		
剰余金の配当	—	△39,010
役員賞与	—	△3,800
四半期純利益	—	93,354
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△6,657	△6,657
当四半期中の変動額合計(千円)	△6,657	43,886
平成18年6月30日残高(千円)	4,531	3,202,848

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	当四半期	前年同四半期	(参考)
	(平成19年3月期第1四半期)	(平成18年3月期第1四半期)	平成18年3月期
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	157,578	120,496	603,003
減価償却費	30,654	32,182	132,864
減損損失	—	6,608	6,608
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,407	9,191	42,696
賞与引当金の増減額(△は減少)	△37,808	△33,834	5,394
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,182	286	△4,535
受取利息及び受取配当金	△806	△810	△2,113
支払利息	9,081	12,019	43,014
投資有価証券売却益	△3,821	—	△23,399
固定資産除却損	654	4,384	16,460
売上債権の増減額(△は増加)	254,118	138,394	△94,928
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,990	4,962	△5,814
仕入債務の増減額(△は減少)	△178,194	△127,608	83,444
役員賞与の支払額	△3,800	—	—
その他	△12,003	60,970	45,730
小計	206,074	227,244	848,426
利息及び配当金の受取額	806	675	2,042
利息の支払額	△8,999	△11,238	△42,087
法人税等の支払額	△163,381	△139,364	△228,438
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,499	77,316	579,943
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△19,803	△29,800	△106,268
定期預金の払戻しによる収入	65,000	43,000	110,000
有形固定資産の取得による支出	△22,411	△27,972	△102,939
無形固定資産の取得による支出	△1,680	△8,374	△15,706
投資有価証券の取得による支出	△1,538	△1,542	△12,777
投資有価証券の売却による収入	—	—	34,053
貸付けによる支出	—	△3,000	△3,000
貸付金の回収による収入	—	1,000	3,000
保険積立金の返還による収入	2,792	—	61,397
その他	△4,256	6,028	△8,351
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,101	△20,661	△40,592
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	20,700	67,080	18,800
長期借入れによる収入	60,000	—	—
長期借入金の返済による支出	△201,213	△184,175	△636,780
社債の償還による支出	—	—	△20,000
株式の発行による収入	—	—	1,094,039
自己株式の取得による支出	—	—	△128
配当金の支払額	△28,140	△16,071	△16,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△148,653	△133,166	439,859
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△96,052	△76,511	979,210
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,812,163	832,952	832,952
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,716,111	756,441	1,812,163

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

5. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期(平成19年3月期第1四半期)

当社及び連結子会社の事業は、青果物事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、当該事業以外に事業の種類がありませんので、記載を省略しております。

前年同四半期(平成18年3月期第1四半期)

当社及び連結子会社の事業は、青果物事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、当該事業以外に事業の種類がありませんので、記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期(平成19年3月期第1四半期)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

前年同四半期(平成18年3月期第1四半期)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当四半期(平成19年3月期第1四半期)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

前年同四半期(平成18年3月期第1四半期)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

(単位：千円、%)

事業部門	当四半期 (平成19年3月期第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
カット野菜部門	994,330	100.0	890,032	100.0	104,298	11.7
ホール野菜部門	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
合計	994,330	100.0	890,032	100.0	104,298	11.7

- (注) 1 金額は製造原価によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

(単位：千円、%)

事業部門	当四半期 (平成19年3月期第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
カット野菜部門	604,698	18.9	511,456	16.5	93,241	18.2
ホール野菜部門	1,899,006	59.3	1,852,543	59.6	46,463	2.5
その他	698,935	21.8	741,584	23.9	△42,648	△5.8
合計	3,202,640	100.0	3,105,583	100.0	97,056	3.1

- (注) 1 金額は、仕入価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注実績

当社グループ（当社及び連結子会社）は、出荷日の前日ないし前々日に受注をすることが多く、受注から売上計上までの期間が極めて短いことから受注規模を金額で示すことはしておりません。

(4) 販売実績

(単位：千円、%)

事業部門	当四半期 (平成19年3月期第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
カット野菜部門	1,394,296	29.1	1,203,811	25.9	190,484	15.8
ホール野菜部門	2,592,736	54.2	2,572,775	55.4	19,961	0.8
その他	797,028	16.7	869,395	18.7	△72,366	△8.3
合計	4,784,061	100.0	4,645,982	100.0	138,079	3.0

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(個別)

平成18年8月4日

上場会社名 デリカフーズ株式会社

(コード番号：3392 東証第2部)

(URL <http://www.delica.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

館本 勲武

責任者役職・氏名 取締役経営企画部長

澤田 清春

(TEL：(03)3858-1037)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有
 (内容) 法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無：有
 (内容) 関係会社からの配当金について、従来「営業外収益」に計上しておりましたが、近年において当該受取配当金の金額の重要性が高まり、純粋持株会社としての業績を適切に表示する観点から、当事業年度より「営業収益」に計上しております。
 これにより、従来の方法に比べ、営業利益が48百万円多く計上されております。経常利益、税引前四半期純利益、四半期純利益に与える影響はありません。

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(個別)の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	128	61.3	54	139.6	54	△17.3	52	△7.7
18年3月期第1四半期	79	—	22	—	66	—	56	—
(参考) 18年3月期	318		91		104		78	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	3,357	79	3,275	28
18年3月期第1四半期	4,767	83	—	—
(参考) 18年3月期	6,001	31	5,816	94

- (注) 1 当社は、平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(個別)を開示しているため、平成18年3月期第1四半期につきましては、比較すべき対前年同四半期増減率はありません。
- 2 当社は、平成17年12月5日付で公募増資(ブックビルディング方式)を行い、発行済株式総数が3,700株増加しております。
- 3 当社株式は、平成17年12月6日から東京証券取引所市場第二部に上場しておりますので、それ以前の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態(個別)の変動状況 (百万円未満切り捨て)

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年3月期第1四半期	2,520		2,450		97.2		157,051	08
18年3月期第1四半期	1,351		1,306		96.7		109,722	57
(参考) 18年3月期	2,503		2,437		97.3		156,193	28

- (注) 当社は、平成17年12月5日付で公募増資(ブックビルディング方式)を行い、発行済株式総数が3,700株増加しております。

○添付資料

(要約) 四半期貸借対照表、(要約) 四半期損益計算書、(要約) 四半期株主資本等変動計算書

以上

[参考]

平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	207	54	51
通期	367	65	58

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 3,741円92銭

※ 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	1,227,604		87,692		1,139,911	—	1,249,833	
2. その他	29,431		24,463		4,968	20.3	10,216	
流動資産合計	1,257,035	49.9	112,156	8.3	1,144,879	—	1,260,050	50.3
II 固定資産								
1. 有形固定資産	6,567		3,939		2,627	66.7	5,877	
2. 無形固定資産	2,558		173		2,385	—	2,703	
3. 投資その他の資産								
(1) 関係会社株式	1,234,025		1,234,025		—	—	1,234,025	
(2) その他	20,717		1,075		19,642	—	1,001	
投資その他の資産合計	1,254,742		1,235,100		19,642	1.6	1,235,026	
固定資産合計	1,263,868	50.1	1,239,213	91.7	24,655	2.0	1,243,606	49.7
資産合計	2,520,904	100.0	1,351,369	100.0	1,169,534	86.5	2,503,657	100.0
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 未払金	33,195		26,865		6,330	23.6	27,583	
2. 賞与引当金	787		820		△32	△4.0	3,150	
3. その他	30,287		11,302		18,985	168.0	29,831	
流動負債合計	64,270	2.6	38,988	2.9	25,282	64.8	60,565	2.4
II 固定負債								
1. 退職給付引当金	5,964		6,177		△213	△3.5	5,808	
固定負債合計	5,964	0.2	6,177	0.5	△213	△3.5	5,808	0.3
負債合計	70,235	2.8	45,166	3.3	25,069	55.5	66,373	2.7
(資本の部)								
I 資本金	—	—	303,730	22.5	—	—	759,755	30.3
II 資本剰余金	—	—	937,859	69.4	—	—	1,591,242	63.5
III 利益剰余金	—	—	64,730	4.8	—	—	86,531	3.5
IV 自己株式	—	—	△117	△0.0	—	—	△246	△0.0
資本合計	—	—	1,306,203	96.7	—	—	2,437,283	97.3
負債及び資本合計	—	—	1,351,369	100.0	—	—	2,503,657	100.0
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	759,755	30.1	—	—	—	—	—	—
2. 資本剰余金	1,591,242	63.1	—	—	—	—	—	—
3. 利益剰余金	99,916	4.0	—	—	—	—	—	—
4. 自己株式	△246	△0.0	—	—	—	—	—	—
株主資本合計	2,450,668	97.2	—	—	—	—	—	—
負債、純資産合計	2,520,904	100.0	—	—	—	—	—	—

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 平成18年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 営業収益	128,353	100.0	79,590	100.0	48,763	61.3	318,360	100.0
II 営業費用								
1. 販売費及び一般管理費	73,507	57.3	56,702	71.2	16,805	29.6	227,293	71.4
営業利益	54,845	42.7	22,887	28.8	31,957	139.6	91,066	28.6
III 営業外収益	42	0.0	43,471	54.6	△43,428	△99.9	43,474	13.7
1. 受取配当金	0		43,471		△43,470	—	43,471	
2. その他	42		—		42	—	3	
IV 営業外費用	—	—	—	—	—	—	30,475	9.6
経常利益	54,888	42.8	66,359	83.4	△11,470	△17.3	104,065	32.7
V 特別利益	—	—	—	—	—	—	1,622	0.5
VI 特別損失	—	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期(当期) 純利益	54,888	42.8	66,359	83.4	△11,470	△17.3	105,688	33.2
税金費用	2,492	1.9	9,600	12.1	△7,107	△74.0	27,128	8.5
四半期(当期)純利益	52,395	40.8	56,759	71.3	△4,363	△7.7	78,560	24.7
前期繰越利益	—		7,971		—		7,971	
四半期(当期)未処分利益	—		64,730		—		86,531	

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
平成18年3月31日残高(千円)	759,755	1,591,242	86,531	△246	2,437,283	2,437,283
当四半期中の変動額						
剰余金の配当	—	—	△39,010	—	△39,010	△39,010
四半期純利益	—	—	52,395	—	52,395	52,395
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	13,385	—	13,385	13,385
平成18年6月30日残高(千円)	759,755	1,591,242	99,916	△246	2,450,668	2,450,668